

甘藷、澱粉粕の養豚飼料としての価値試験 (第7報)

7. 蛋白質飼料の給与量が发育及び肉質に及ぼす影響について

細山田文男*・中島知道*

HOSOYAMADA, H. and NAKASHIMA, T. On the Feeding Value of Sweet Potatoes and Starch Feeds as a Hog Feed. (7)

甘藷及び澱粉粕を養豚飼料として合理的に利用する方法を解明するための一環として、前回に引続き、蛋白質飼料の給与量の相違が、发育及び肉質に如何に影響するか調査した。

試験方法

第1回目はパークシャー種4頭(同腹)、第2回目はヨークシャー種4頭(同腹)を生体重20kgより90kgに達するまでを3期に分けて行つた。飼料の配合は第1表の通りで1日3回に分与した。

試験成績及び考察

飼養成績は第2表の通りである。

即ち、供試日数は極低蛋白質区が21日間長く、飼料の利用性も悪かつた。

屠殺解体した結果は第3表の通りである。

極低蛋白質区は赤肉が少なく、脂肪が多かつた。

赤肉及び貯蔵脂肪の一般化学的組成を調査した結果は第4表、第5表の通りである。

極低蛋白質区は粗脂肪が多く、粗蛋白質が少ない傾向がみられ、又融点がやゝ低い傾向がみられた。

摘要

甘藷及び澱粉粕に併用する蛋白質飼料の給与量を検討するために、標準区の5分の1の蛋白質飼料を肥育末期まで給与すると、发育は除々に低下し、飼料の利

第2表 飼養成績 (4頭平均)

区 分	試験開始時体重		屠殺前生体重		増体 量	供試 日数	1kg増体当り 給与飼料		
	kg	kg	kg	kg			DCP	TDN	TDN
極低蛋白質区	20.65	89.05	68.4	199	6,605	486	4,214		
標準区	20.80	90.80	70.0	178	5,559	593	3,553		

第4表 赤肉の一般化学的組成 (新鮮物中%) (4頭平均)

区 分	水分	固形物	粗灰分	粗脂肪	粗蛋白質 N×6.25	採取部位			
						1頭毎に三角筋、大腿二頭筋、胸最長筋、大腰筋の4ヶ所を分析し平均した。			
極低蛋白質区	75.53	24.47	1.08	1.91	21.29				
標準区	74.73	25.27	1.04	1.56	22.27				

第5表 貯蔵脂肪の一般化学的組成 (4頭平均)

区 分	水分	固形物	粗灰分	粗脂肪	粗蛋白質 N×6.25	融点 °C	採取部位	
							胸最長筋の中央部	左右より中央部を同量づつ採取
極低蛋白質区	6.95	93.05	0.13	91.57	1.35	32.0		
標準区	8.68	91.32	0.18	89.59	1.55	35.3		
極低蛋白質区	5.58	94.42	0.11	93.13	1.18	38.3		
標準区	7.13	92.87	0.36	90.97	1.54	40.3		

用性も悪く、脂肪が多くなり、精肉中にも粗脂肪が多くみられた。

すなはち、肉豚においても、一定量の蛋白質飼料を給与することは是非とも必要であるが、特に多給又は寡少給与しないならば差支えないものと思はれた。

しかし、配合する飼料の種類及びその割合については今後検討する必要があると思われる。

本研究は、宮崎大学農学部、小島、世良両先生の御協力によるもので、ここに心から謝意を表する。

第1表 飼料の配合割合 (風乾比%)

区 分	大豆粕	魚粉	澱粉粕	米糠	麦糠	フスマ	DCP	TDN
第1期 生体重40kgまで	1.2 (1)	2	30	3.5 (10)	15 (5)	48.3 (52)	9.07	63.56
	6 (5)	10	30	3.5 (10)	15 (5)	35.5 (40)	12.92	63.59
第2期 41~70kgまで	1.2 (1)	2	40	4.5 (10)	15 (5)	37.3 (42)	7.79	63.93
	6 (5)	10	40	4.5 (10)	15 (5)	24.5 (30)	11.65	63.97
第3期 71kg以上	1	1	50	5 (10)	15 (10)	28	6.01	63.81
	5	5	50	5 (10)	15 (10)	20	8.36	64.09

(備考) コロイカル1.5(2.0)%, 食塩0.5%添加。()内はヨークシャー種の場合である。

第3表 屠肉成績 (4頭平均)

区 分	絶食 体重	内臓量 /生体重	屠肉率	精肉 歩合	按肉中(%)			赤肉/ 生体重	皮下脂肪の厚さ(cm)			
					赤肉	脂肪	骨		肩	背	腰	平均
極低蛋白質区	83.5	15.74	68.92	57.89	52.9	36.9	10.2	34.10	4.08	2.50	3.20	3.26
	84.1	16.16	69.59	56.57	57.7	31.0	11.3	36.83	3.93	2.35	2.90	3.06

(備考) 屠殺は24時間絶食後剥皮による。